

< 金属対応表 >

試験片 試験方法		鉄鋼 (SPCC)		銅・銅合金					
				銅 (C1201)		黄銅 (C3560)		りん青銅 (C5101)	
		強制温度サイクル		強制温度サイクル		強制温度サイクル		強制温度サイクル	
		気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力
アドパック-G	鉄鋼用含浸タイプ			×	×	×	×	×	×
アドパックホワイト	長期鉄鋼用塗工タイプ	長期	長期	×	×	×	×	×	×
アドパック-S	鉄・非鉄金属共用含浸タイプ								
アドパック-C	銅・銅合金用含浸タイプ	-	-						
アドパック-ZV	亜鉛メッキ鋼板・鉄鋼-KD梱包用含浸タイプ			-	-	-	-	-	-
アドパック-ZP (特注品)	亜鉛・鉄共用			-	-	-	-	-	-
アドパック-SN (特注品)	表面処理鋼板用 (食缶用)			-	-	-	-	-	-

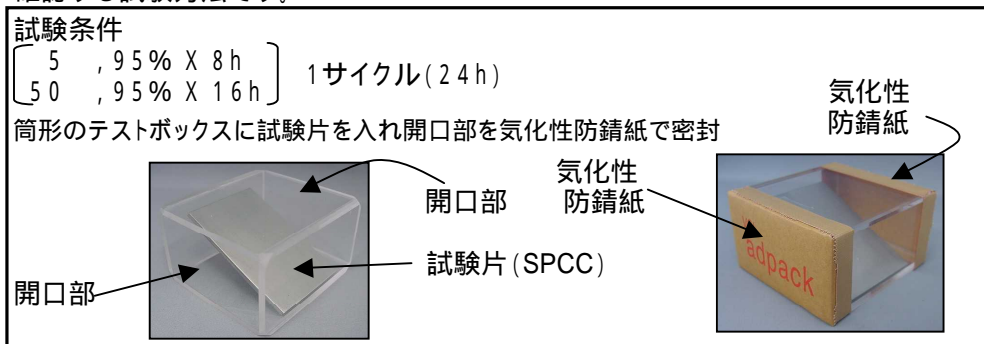
試験片 試験方法		各種メッキ鋼							
		亜鉛メッキ鋼 (SGCC) *		ぶりき (すずメッキ鋼) (SPTH)		ニッケル-クロムメッキ鋼		銅-ニッケルメッキ鋼	
		強制温度サイクル		強制温度サイクル		強制温度サイクル		強制温度サイクル	
		気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力	気化性防錆力	接触防錆力
アドパック-G	鉄鋼用含浸タイプ	-	-						
アドパックホワイト	長期鉄鋼用塗工タイプ	×	×					×	×
アドパック-S	鉄・非鉄金属共用含浸タイプ								
アドパック-C	銅・銅合金用含浸タイプ	-	-						
アドパック-ZV	亜鉛メッキ鋼板・鉄鋼-KD梱包用含浸タイプ		×	-	-				
アドパック-ZP (特注品)	亜鉛・鉄共用			-	-	-	-	-	-
アドパック-SN (特注品)	表面処理鋼板用 (食缶用)	-	-						

* 亜鉛メッキは、表面処理の内容によって効果が異なるので注意が必要です。

アドパック選定基準 : 非常に効果がある : 効果がある - : 効果がない × : 悪影響がある (使用しないで下さい)

1. 強制温度サイクル (気化性防錆力) の試験方法

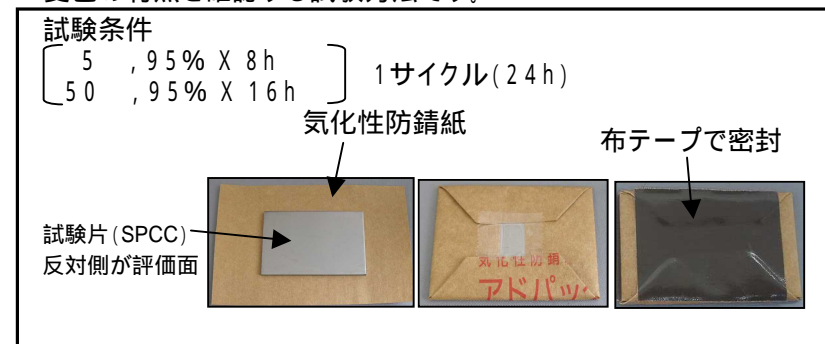
5℃, 95%と50℃, 95%の間でサイクルさせ、対象金属に強制的に結露を繰り返し起こさせます。これは、包装形態を想定した気化性防錆力を確認する試験方法です。



写真はアドパック-G (鉄鋼用含浸タイプ) をもちいたSPCCに対する試験形態例です。

2. 強制温度サイクル (接触防錆力) の試験方法

5℃, 95%と50℃, 95%の間でサイクルさせ、対象金属に強制的に結露を繰り返し起こさせます。これは、接触防錆力および接触による変色の有無を確認する試験方法です。



写真はアドパック-G (鉄鋼用含浸タイプ) をもちいたSPCCに対する試験形態例です。